

ASAHI BOND

エポキシ系ポリマーセメントモルタル

アサボンEM29

アサボンEM29は、無機系微粉末と、エポキシ樹脂エマルジョンとの組み合わせで開発されたポリマーセメントモルタルで、下水道防食指針(案)素地調整材(I)種 適合品です。セメント系充填剤とエポキシ樹脂とを混合した、2材タイプで、混合性に優れます。

- 用途 コンクリート用素地調整材。
- 特徴 施工性: コンクリート躯体表面が湿潤状態でも施工可能です。
 防水性: 防水層は透水性が非常に低く、コンクリート躯体を保護します。
 接着性: 水系エポキシ樹脂を配合したポリマーセメントで良好な接着強度が得られます。

■ 配合比

	主剤	硬化剤
配合比(質量比)	3	1
セットあたり	15kg	5kg

■ 適用工法と標準使用量

- 1 種 (アサボンコート1種工法) 1.20kg/m²
- 2 種 (アサボンコート2種工法) 1.20kg/m²
- 3 (その1) 種 (アサボンコート3(1)種工法) 1.20kg/m²
- 3 (その2) 種 (アサボンコート3(2)種工法) 1.20kg/m²
- C 種 (アサボンコートBP-C工法) 1.00kg/m²
- D 種 (アサボンコートBP-D工法) 1.00kg/m²

■ 性 能

項 目		品質規格	試験結果
容器の中で の状態	粉体	堅い固まりがなく外観に異常がないこと	異常なし
	樹脂液	かき混ぜたとき、固まりがなく一様なこと	異常なし
接着強さ	標準状態	1. 9 6 MP a 以上	3. 8
	湿潤状態	1. 9 6 MP a 以上	3. 7
耐ひび割れ性		ひび割れが発生しないこと	異常なし
耐衝撃性		われ、はがれがないこと	異常なし
耐久性		われ、ふくれ、はがれがなく付着強さが 1. 9 6 MP a 以上	異常なし 2. 3
透水性		透水量が 1. 0 g 以下	0. 1
エポキシ樹脂の定性		エポキシ樹脂が存在すること	エポキシ樹脂が存 在する

■使用方法 ①原則としてセット単位で配合、混練りする。

主剤 1 5 k g に硬化剤 5 k g を加え、ハンドミキサー等で全体が均一になるまで十分に混練りする。

②塗り付け

下地が正常であることを確認した後、必要に応じて下地コンクリートの水湿しを行う。

アサボンEM29を(0.5~1.0k g/m²)金ゴテ等を用いて均一に塗布する。

塗布後、20~40分後に表面の水引具合を確認しながら金ゴテで仕上げ押さえを行う。塗り回数は1~2回で行う。

■注意事項

作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。

作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。

体質によってはかぶれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合は直ちに、石鹸水で洗い流して下さい。

皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。

混和液の保管は凍結や直射日光は避けるため必ず室内(5~40℃)に保管して下さい。



ASAHI BOND
アサヒボンド工業株式会社

本 社/〒173-0031 東京都板橋区大谷口北町3-7 TEL.(03)3972-4929 FAX.(03)3972-4856
新 座 工 場/〒352-0012 埼玉県新座市畑中2丁目16番43号 TEL.(048)482-6611 FAX.(048)482-6610
大 阪 営 業 所/〒544-0011 大阪市生野区田島4-5-28 TEL.(06)6753-3541 FAX.(06)6753-3543
東 北 出 張 所/〒982-0003 仙台市太白区郡山谷地田東14-23 TEL.(022)247-4678 FAX.(022)247-4678
広 島 連 絡 事 務 所/〒733-0034 広島市西区南観音7丁目12番3号 TEL.(082)292-6411 FAX.(082)232-4404

